



第34回全国街路事業コンクール

国土交通大臣賞

熊本都市計画道路事業 3・3・7号 熊本駅帯山線 (熊本駅白川口(東口)駅前広場)

熊本市

事業概要

本事業は、熊本市の主要な交通結節点としての機能向上と、陸の玄関口としての拠点性向上を図るために、熊本駅白川口駅前広場の整備を行ったものである。鉄道と各種交通との乗り換え利便性が向上したほか、日常的な憩いの場としてだけでなく、官民連携による賑わいの拠点・防災の拠点としても大きな役割を果たしている。

表彰理由

九州新幹線建設事業及びJR在来線の連続立体交差事業と合わせて計画的に再整備された駅前広場は、洗練されたデザインと機能により、未来への可能性が広がる熊本の玄関口となっている。整備にあたっては、デザイン会議を設置し、エリア全体のデザインの一貫性を図ったことで、官民で一体的な空間が整備されている点が高く評価された。

移動動線に沿って整備されたシェルターや、案内サイン等も適所に配置することで、初めて熊本駅を訪れた人でも安心・快適に移動ができるような細かい配慮がなされており、公共交通デザインの先進事例となるものとして、非常に優れた事業である。

駅広面積：約18,000m²
事業費：約96億円
事業期間：平成28年度～令和2年度